

現代 ロシア 写実主義 絵画展



芸術至上主義の 現代ロシア 写実主義絵画



R.D. イシマメートフ

『故郷の春』

1963年油彩・画布 150 x 100 cm

所蔵コレクション中一番大振りのこの絵は、画家が32歳を数ヶ月過ぎた頃の作品です。モスクワ市に在住しているこの画家の故郷がどこにあるかは、私の勉強不足のため不明ですが、最初の駐在が終わる間近にモスクワのユーガザーバド駅から郊外の北西方向へ車で20分ほどの所に、この絵と似た景色に出合い感銘を受けたその直後に、丁度折よくこの絵が画廊で売りに出していたのは、大変幸運でした。画家が長らく手元に留めていたこの絵を、やむなく手放す事情が偶然重なったと思われるからです。

東京吉祥寺エリア

ストーンウエル アートギャラリー

石井ロシア絵画美術館

美術館は金・土・日の週3日開館

営業時間：当面、11:30~16:00

(入室は閉館の30分前)

入場料：800円 / 大学生までの学生 600円

心よりご来館をお待ち申し上げます！

『第四回 現代ロシア絵画展』

2022年

1月15日(土)~12月14日(日)

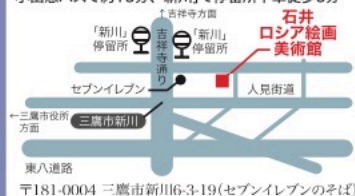
『第五回 現代ロシア絵画展』

2023年

1月15日(土)~12月18日(日)

* 尚、各美術展共に、風景画は四季折々の時期の作品になります。

アクセス：「吉祥寺駅」公園口より
小田急バスで約15分、「新川」で停留所下車徒歩5分



ロシア 写実主義絵画への お誘い

S.A. ニシチームヌイ

『青い霧』

1992年油彩・画布93 x 62 cm

大自然の中に人が溶け込むように描かれたこの絵は、バイカル湖を描いたものです。湖面は標高456mですが、周囲は1500m以上の山々が連なり、夏でも深い霧に包まれ、この作品にもそんな情景が描かれています。

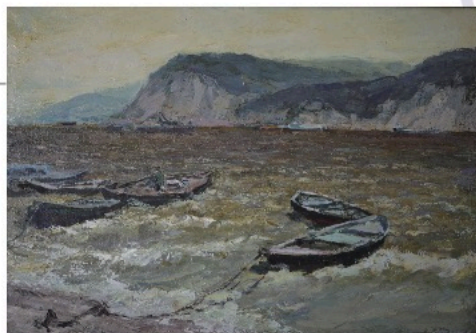


M.A. スーズダリツェフ

『ボルガ河中流にて』

1992年油彩・画布 70 x 50 cm

前景の浅瀬に係留され、急流に洗われるボートの動きのある美しい光景にまず惹きつけられますが、題名から言って、対岸の岩肌がむき出しの小高い丘を背に躍動するボルガ河中流の自然に、絵の焦点があると解りませぬ。



R.A. コボゼフ

『ダゲスタンの静物』

1991年油彩・画布 54 x 45 cm

水差しを焦点に描いた静物画。やや暗めの赤が基調のテーブルクロスが、題名通りのダゲスタンの雰囲気を感じ出し、その美しい表現に見惚れてしまいます。手前のザクロの赤い実が、色彩バランスを際立たせています。



ストーンウエル
アートギャラリー

石井ロシア絵画美術館

所蔵コレクション: 242点(2021年4月現在)